

2026 年 3 月 31 日

報道関係者各位

東急不動産株式会社
東急リゾート＆ステイ株式会社

ニセコ東急 グラン・ヒラフに世界のトップアスリートが集結 Swatch Nines Snow 2026 参加ライダーを公開

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）と東急リゾート＆ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：丹下 慎也、以下「東急リゾート＆ステイ」）の2社は、両社が所有・運営するオールシーズン型国際的マウンテンリゾート「ニセコ東急 グラン・ヒラフ」でアジア初開催される、世界最高峰のアクションスポーツイベントの一つである「Swatch Nines Snow」の2026年イベント（以下、「本イベント」）について、参加する全ライダーが決定いたしましたことをごお知らせいたします。

本イベントは、The Nines AG（本社：スイス・ツーク、CEO：ニコ・ザジェック、以下「Nines」）、株式会社まちのミライ（本社：北海道札幌市、代表取締役：菅井 研、以下「まちのミライ」）および株式会社ザスマールシングス（本社：東京都港区、代表取締役：田上 悦史、以下「ザスマールシングス」）の3社がオーガナイザー（共同主催者）となり、約1週間後の2026年4月6日（月）～4月11日（土）の6日間にわたり開催されます。これまでスイスなど世界の国際的スノーリゾート地で開かれており、本イベントはミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック（以下、「ミラノ五輪」）のメダリストを含む50人以上の招待ライダーが参加予定です。最終日の4月11日（土）はパブリックデーとなり、ニセコ東急 グラン・ヒラフのゲストであればどなたでも本イベントを観覧いただくことができます。



©Swatch Nines 造成中のメインジャンプセクション

■国内トップアスリートが集結

本イベントは、Swatch Nines Snow として初のアジア開催となり、参加ライダーも例年以上にアジア圏にフォーカスしたラインアップとなりました。本イベントにも、日本人選手をはじめミラノ五輪代表選手の多くが参加決定しております。

男子スノーボードからは、五輪ハーフパイプ3大会連続メダリストであり日本のスノーボードの象徴的存在である平野歩夢選手、ミラノ五輪ハーフパイプ銅メダリストの山田琉聖選手、スロープスタイル銀メダリストの長谷川帝勝選手ら、合計8名の日本人ライダーが参加予定となります。

女子スノーボードからはミラノ五輪ビッグエア金メダリストの村瀬心椛選手、スロープスタイル金メダリストの深田茉莉選手をはじめ、合計6名の日本人ライダーが参加予定となります。

更に地元ニセコを代表するスキーマーとして、スキースロープスタイル・ビッグエア元日本代表の佐々木玄選手、2026年2月に開催されたFIS フリーライド世界選手権で5位入賞を果たした勝野天欄選手の2名の参加を予定しています。

※参加ライダーにつきましては、天災事変その他やむを得ない事由により、開催までの間に変更となる可能性もございますのでご了承ください。

なお、大会セットアップについては物資輸送の関係で一部変更があり、スケートパークセクションの代わりに、Mini Mt.Yotei（ミニ羊蹄山）を中心とする象徴的なセクションが配置されます。



セットアップイメージ ©Swatch Nines

■参加ライダーリスト（敬称略）

参加ライダーの一覧につきましては以下リストをご参照ください。

※参加ライダーにつきましては、天災事変その他やむを得ない事由により、開催までの間に変更となる可能性もございますのでご了承ください。

SKI・MALE 男性スキーヤー	SKI・FEMALE 女性スキーヤー	SB・MALE 男性スノーボーダー	SB・FEMALE 女性スノーボーダー
Gen Sasaki／ 佐々木玄	Shiori Takahashi／ 高橋汐里	Ayumu Hirano／ 平野歩夢	Cool Wakushima／ 涌嶋弓流
Tenra Katsuno／ 勝野天欄	Avery Krumme	Haku Shimasaki／ 嶋崎珀	Kokomo Murase／ 村瀬心椋
Alex Hackel	Elena Gaskell	Hiroto Ogiwara／ 荻原大翔	Mari Fukada／ 深田茉莉
Birk Ruud	Jiahui Cheng	Kaishu Hirano／ 平野海祝	Miyabi Onitsuka／ 鬼塚雅
Daniel Bacher	Madeleine Disbrowe	Ryusei Yamada／ 山田琉聖	Rise Kudo／ 工藤 璃星
Jay Rawe	Megan Oldham	Taiga Hasegawa／ 長谷川帝勝	Sara Shimizu／ 清水さら
Jesper Tjäder	Mischa Thomas	Takeru Otsuka／ 大塚健	Brooke D' Hondt
Kai Mahler	Skye Clarke	Yuto Miyamura／ 宮村結斗	Mia Brookes
Luca Harrington		Chaeun Lee	Momo Maheux
Lucas Ball		Fridtjof Tischendorf	
Luke Harrold		Jakub Hroneš	
Matej Svancer		LJ Henriquez	
Max Moffatt		Lane Weaver	
Nico Vuignier		Lukas Baume	
Sami Ortlieb		Lyon Farrell	
Tormod Frostad		Øyvind Kirkhus	
Vincent Veile		Romain Allemand	
		Txema Mazet Brown	

■パブリックデーの詳細について

Swatch Nines Snow の唯一無二の世界観を、日本の新たなオーディエンスに届けるべく、4月11日（土）にパブリックデーを開催します。当日は一般のお客様も現地観覧が可能。リアルタイムで雪上スポーツの進化を体感でき、この特別なセットアップを目の前で感じる絶好のチャンスとなります。観覧は、グラン・ヒラフのリフト券をお持ちの方であれば無料です。

以下が当日のスケジュールとなります。

Swatch Nines Snow 2026 Public Day

11:00-12:30 ウォームアップ

13:30-15:00 パブリックセッション ※DJ/MC による盛り上げあり

※雪の状況や天候により、午後のパブリックセッションは前倒しの可能性がございます。

※いずれの時間帯も観覧可能ですが、演出を含めた特別な体験としては午後のご来場をおすすめします。

■Swatch Nines Niseko Tokyu Grand HIRAFU について

Swatch Nines は、競技スポーツ界における“フレンドリーな異端者”です。独自のフォーマットと会場設定で世界中のトップアスリートや映像作家、フォトグラファーを惹きつけ、アクションスポーツが本来持つ野生的なスピリットを受け継ぎながら、人間の才能と創造性を祝福するイベントです。従来の順位を「競い合う」大会とは全く異なる、創造性を「魅せ合う」ことに主眼を置いた唯一無二の次世代型エンターテインメントです。カルチャーの変化に合わせて常に進化を続けており、現在ではアクションスポーツの4つの柱スノー、サーフ、スケート、バイクでその世界観を展開しています。

ニセコ東急 グラン・ヒラフは、1972 年に「スキーの町宣言」を行っている北海道虻田郡倶知安町に所在する、国際的マウンテンリゾートです。1985 年の事業参入（ニセコ東急 グラン・ヒラフとしての開業は 2004 年）以来 40 年以上にわたり、東急不動産と東急リゾート＆ステイはマウンテンリゾートの経営を通じて、この地におけるスノーカルチャーの振興とニセコの国際的なブランド価値向上に貢献してまいりました。

本イベントは、Swatch Nines とニセコ東急 グラン・ヒラフの両者の歴史が融合し相乗する特別な場です。北海道の名峰である蝦夷富士・羊蹄山を背景に、世界中から集まったアスリート・オリンピックがワールドクラスのトリックを繰り出し、その様子がオンラインを通じて世界中に発信されていきます。それはまさしくスポーツの枠を超えた雪上で描かれるアートであり、また両社が長きにわたって育ててきたスノーカルチャーそのものです。

■ニセコ東急 グラン・ヒラフについて <https://www.grand-hirafu.jp/>

ニセコ東急 グラン・ヒラフでは、国際的マウンテンリゾートとして更なる利便性向上・輸送力向上・来場者の体験価値向上を目指して「Value up NISEKO road to 2030」プロジェクトの取組みを進めております。2026 年度までの3年間で100 億円超の投資の一環として、今シーズンは新施設「NEST813」、「ALPEN NODE」を 2025 年 12 月 20 日(土)に同時オープン、またキング第3 リフトを6 人乗りチェアリフト「キング第3 シックスパック」に更新いたしました。

ニセコ東急 グラン・ヒラフは 22 のバリエーション豊かなコースを持ち、日本百名山にも数えられる羊蹄山を眼前に望みながら滑走が楽しめるスキー場です。その豊富な雪量とパウダースノーと呼ばれる雪質は、国内外問わず多くのスキーヤー・スノーボーダーを魅了しています。



NEST813 内観



ALPEN NODE 外観

2025-2026 ウィンターシーズン概要

【営業期間】2025年12月4日（木）～2026年5月6日（水）予定

【営業時間】8：30～16：30 ※ナイター期間は19：00まで

（ナイター期間2025年12月13日（土）～2026年3月22日（日））

【所在地】〒044-0080 北海道虻田郡倶知安町ニセコひらふ1条2丁目9番1号

【交通】車 | 札幌より国道230号中山峠経由で94km/約120分 後志自動車道仁木IC経由105km/約10分
新千歳空港より国道276号経由美笛峠経由で112km/約125分

鉄道 | 札幌駅～倶知安駅（小樽経由）、倶知安駅よりタクシー又はバスにて約20分

【主要施設】ゲレンデ | [標高]260m～1,200m [標高差]940m [コース数]22 [面積]135.3ha

[最長滑走距離]約5,300m [最大斜度]40° [平均斜度]15°

[構成]初級45% 中級28% 上級27%

リフト・ゴンドラ | [ゴンドラ]2本 [シックス]1本 [クワッド]1本 [ペア]4本 [シングル]1本

■東急不動産が進める「Value up NISEKO road to 2030」について

2030年に向け持続可能な発展を目指すリゾート、選ばれ続けるデスティネーションとして、世界に通用する「NISEKO」ブランドを行政・地元企業・地域の方々と連携して、課題解決やエリアの活性化を企図したまちづくりプロジェクトです。2022年10月に北海道・倶知安町と「スキーマの町宣言50周年を契機とするオールシーズン型国際リゾートの形成に関する包括連携協定」を締結し、スマートリゾート推進のほか、スキー場の索道更新などのハード面整備だけでなく、オールシーズン化に向けた施策などソフト面の取組みも地域連携を強化して取り組んで参ります。

ソフト面の取組みとして、グリーンシーズン活性化に向けた取組みの他、“ファーストトラック”の権利を付した国内初のスキーNFT「Niseko Powder Token2.0」の実証実験や積雪を利用した発電事業の社会実装実験、スキーバレーサービスの試験運用を実施しました。ニセコ東急 グラン・ヒラフは、「アジア No.1 の国際的リゾート」の実現を目指し、来場者の体験価値向上に向け、今後も複数の取組みを推進してまいります。

なお、これまでお知らせしてまいりました Value up NISEKO road to 2030 プロジェクトについては、下記 URL よりご参照ください。

<https://www.tokyu-land.co.jp/wellness/resort/niseko.html>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

東急不動産株式会社 広報室 林 E-mail : tlc-hodo@tokyu-land.co.jp

東急リゾート&ステイ株式会社

ブランディング広報室 平田 E-mail : koho@tokyu-rs.co.jp

ニセコ東急リゾート広報担当 成瀬・山口 E-mail : pr-nisekohirafu@tokyu-rs.co.jp